

# 県労連 あおもり

2016年11月5日 第314号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)  
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234  
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円  
1992年10月30日 第三種郵便物認可  
本紙の購読料は組合費に含まれています。



県内3野党そろってのパレード

## 自衛隊の南スーダン 派遣を許さない!

10月30日、青森市駅前公園で「自衛隊を南スーダンに送るな!いのちを守れ!青森集会」が開催され、寒い風雨の中、全国各地から1250名が参加しました。主催は、県労連など115団体。参加する「戦争法廃止を求める青森県民

ネットワーク」と「戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会」です。集会は、青森の陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊が、11月に南スーダンに初めて「駆けつけ警護」などが付与され、「殺し殺される」ことが想定されるもので緊急に開催されたものです。

### 22年ぶりの日本平和大会in 三沢に青森県から600名余

10月22日・23日、三沢市公会堂を中心に「2016年日本平和大会in三沢」が開催され、1500名が参加しました。三沢での日本平和大会は22年ぶりです(前回参加者1700名)。

今回の平和大会は、戦争法の成立を受けて、「南スーダンに初めて「駆けつけ警護」などの任務が付与された自衛隊が派遣され、自衛隊員が「殺し殺される」事態が懸念されることで開催されました。

開会集会上先立って「三沢基地調査」が行われ、全国からの参加者610名がバス15台に分乗して三沢空港や金刀比羅宮、基地周辺



開会集会上に1200名が参加

員約100名は基地ガイドや受付、案内、誘導、舞台・会場設営、パレード指揮などに奮闘、平和大会成功に大きく貢献しました。来年は山口県岩国市で開催されます。

長選挙を野党統一でたたく野党三党から民進党の升田世喜男衆院議員、共産党の高橋千鶴子衆院議員、社民党の三上武志代表が連帯の挨拶を行いました。途中参加の田名部匡代参院議員も挨拶しました。

「ママの会@青森」のメンバーは、「誰の子ども殺させない」「ママは戦争しないと決めた」などとコールしました。自衛隊員の息子を持つ北海道千歳市の平和子さんは、「息子を殺し殺させないために南スーダン派遣反対」を訴えました。集会終了後、繁華街を賑やかにパレード、市民に「南スーダン派遣反対」をアピールしました。

を見学しました。県内のガイドは3回のガイド養成講座に参加した30名が誠実に対応しました。開会集会上、県実行委員会を代表して大竹進実行委員長があいさつ、米軍の世界戦略に組み込まれた三沢

### 青森・弘前 軍事パレード 南スーダンへの壮行会?

10月15日、青森市で陸上自衛隊第9師団の「師団結成54周年記念パレード」が青森市繁華街で30分間にわたって実施されました。青森市での軍事パレードは5回目ですが、これまでの4回に比して最大規模で、自衛隊員350名、陸海空自衛隊のF2戦闘機とヘリコプターを含めた軍用機9機、車両50両、顔に黒くペイントとした精鋭ぞろいのレンジャー部隊の行進が行われました。沿道にはイスが用意され、参加者は日の丸を自衛隊から渡されて振っていました。参加者は2千人と発表されていますが昨年よりも少なく感じました。

軍事パレードに反対する平和委員会や県労連、新婦人、年金者組合、共産党、救援会、国賠同盟などから40人が駆けつけました。参加者は、プラカードや横幕を持ち、「軍事パレード反対」「第5普通科連隊を南スーダンに行かせない」「南スーダン派遣反対」「南スーダンから撤退」などコールしました。

10月30日、弘前市の繁華街で第9師団弘前駐屯地の結成記念パレードが開催されました。中弘南黒地区労連などが参加する「戦争いやだ、憲法守れ!中弘南黒の会」や弘前平和委員会など50名が参加、「自衛隊を南スーダンに送るな」と抗議行動を展開しました。

青森市の軍事パレード



弘前の50人の抗議行動



青森市議会は、9月28日の本会議で「アウガ」を支援する条例案を賛成多数で可決した。「アウガの公共化」をすすめていくうえで、条例案が否決されれば、状態となつてからの公共化は厳しいものになるため、6月議会、7月臨時議会では反対していた政党が、破産回避のために賛成に回ることは解るとしても、自民清風会のように「市長退陣の道筋をつけるための賛成」は納得できない。条例案の可決により、来年3月までの運転資金が確保され、公共化に向け一歩前進したとはいえ、公共化の中身をどうするかは問題が山積している。営業と雇用への影響も最小限にとどめる必要がある。「アウガ」問題という負の遺産を背負った鹿内市長に同情するのは私だけだろうか。新生「アウガ」のフロアイメージ案が発表された。それによると、①「中心市街地活性化を牽引する核的施設の役割。②にぎわいの創出に貢献できる機能を基本に配置し、その機能との相乗効果を生み出せるような庁舎機能の配置を検討する。」としている。青森県の最賃716円では生活できないと若者が首都圏に流出している。①、②を言うのであれば、賃金の底上げで経済を活性化させなくてはならない。

(柳谷)

# TPP批准断固反対!

## — 青森集會に150名 —

10月18日青い森公園で「TPPを批准させない! 緊急青森集會」を当初の予定よりはるかに多い150人を結集して開催した。民進、共産、市民の野党共闘3党と生協連の代表が来賓



150人が参加した TPP 反対集會

得ない。アメリカ力をはじめ参加各国の承認手続きも不透明な中、情報開示も十分な審議もありません。いま日本が批准を急ぐ理由は全くありません。批准阻止に全力をあげよう。(今)

あいさつ、民医連が決意表明を行い、集會宣言を採択し、TPPの危険性を市民に訴えながら整然とパレードを実施した。先の通常国会では、農林水産大臣が「重要農産品で無傷なもの一つもない」と認め、安倍政権の公約と国会決議違反が明らかになった。また

黒塗りの交渉経過資料の提出など、政府の秘密主義が国民の厳しい批判を浴びたにも関わらず、この臨時国会での強行採決を狙っている。新たに、TPP影響試算の根拠を失わせる輸入米価格偽装や、協定文の誤訳なども次々に明らかになり、審議の前提が崩れていると言わざるを得ない。



13名が参加した共済学校

# 全労連共済に加入しよう

## — 共済学校開催 —

10月8日、第3回共済学校を開催、13名が参加しました。これまでは共済学校の講師を共済本部にお願いしてきましたが、今回は自前の講師(今、田中、高

橋)で実施しました。全労連共済は、組合員とその家族の生活を守るため、「小さい掛金」で「大きな保障」を実現するために、これまでの旧労働共済を中心に2010年に結成されました。労働組合の共済事業は、労働組合法第9条で保障されています。TPPへの参加を契機に協同組合共済や労働組合共済への攻撃が予想されます。

全労連共済青森支部の自動車共済は、今年から代理所に昇格、加入の受付・更新・集金などを自前で行い、募集活動を積極的に展開しています。職場や地域で共済担当者を配置し、共済の募集活動を旺盛に展開しましょう。

# 県内四カ所で年金一揆

10月14日を中心に全国各地で「若い人も高齢者も安心できる年金を」掲げて、「2016年年金一揆」が開催されました。本県では、青森市・弘前市・八戸市・十和田市の4カ所で開催、年金者組合や労働組合、民主団体も参加しました。青森集會は、年金者組合東青支部の柳谷委員長があいさつ、政府の年金改悪法案の内容(物価が上がり賃金が下がる場合)でも年金

の引き下げ)をきびしく批判、法案を廃案にするためにも青森年金裁判の勝利を勝ち取ろうと呼びかけました。東青地区年金裁判を支援する会の小池会長が連帯のあいさつ、集會決議の採択後、市内をデモ行進、年金改悪法案反対を市民に訴えました。



青森市で開催された年金一揆

三八地区は年金一揆の集會後、市中をデモ行進、沿道から激励を受けました。終了後、「青森年金裁判を支援する会三八連絡会」を結成、裁判勝利のため会員の拡大と年金裁判の傍聴などの活動方針を確認しました(会長・中道博章三八地区労連議長)。中弘南黒地区集會には50名が参加、年金者組合弘前支部の平戸委員長が主催者あいさつ、各団体の決意表明、集會アピールを採択し終了しました。十三地区は十和田市で4人の参加で街頭宣伝を実施、市民に年金改悪反対を訴えました。

〈ろうきん〉のカードなら  
ATMお引き出し手数料  
全額即時キャッシュバック!  
実質 **0** 円  
東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

**近所に新しいスーパー**  
が開店。近隣のスーパーは必死で売り出しやクーポン券を発行して対抗!消費者としてはありがたいが、そういうことを必死で利用しなければならぬこのせちがらい世の中よ!(鎌田文子・年金者組合)

**90歳になりました**  
100歳まで長生きするよう車イス生活でもがんばる。(成田つるえ・年金者組合)

**退職者の会**  
今年で創立25周年になります。11月には記念行事が開催されます。交流と親睦をますます深めたいと思います。(伊藤和夫・年金者組合)

### 第312回 まちがいがし

ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いてください。余白に職場の様子や最近の出来事などを、およせ

ください。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。

●締切 12月15日  
●発表 11月号  
●宛先 030-0852 青森市大野字若宮165-19。FAX、メールは欄外に表記。「第312回まちがいがし」係りまで。

第310回の答えと当選者  
《答え》①ひげ②杖③右の女性の髪④猫のしっぽ⑤リボン⑥花⑦左の女性  
《当選者》16通の応募でした。当選者は次の方々です。

村上美津子(年金者組合)、鎌田文子(年金者組合)、千葉美千代(年金者組合)、工藤順勝(私教連)、藤本美紀(ひだまり)